

工程's 7.1 新機能紹介

Q:バージョンアップによって追加された機能について知りたい ～第3回～

➤ 今回はバージョンアップにより新しくなった、バー検索に関する新機能についてご紹介します。

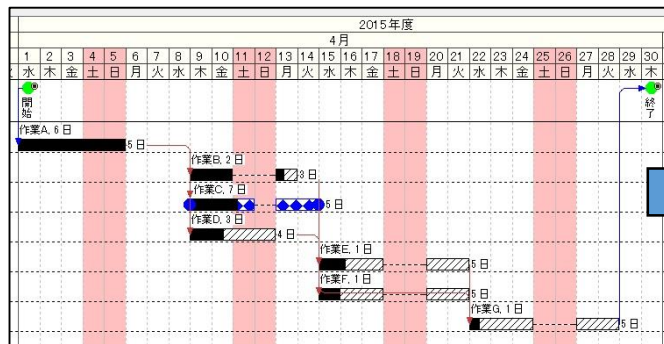
A:ご紹介

◆(バー検索の新機能1)進捗度(%)を指定して抽出する機能の追加。

進捗度でバーを検索する際の抽出条件は、従来は①未着手(0%)②作業中(1~99%)③完了(100%)の三種類のみでした。

今回のバージョンアップから、任意の数字で指定した範囲のバーを検索する機能が追加になりました。

➤ 今回は例として 1~40%で検索します



実行



進捗が40%以内の作業バーが抽出されました。

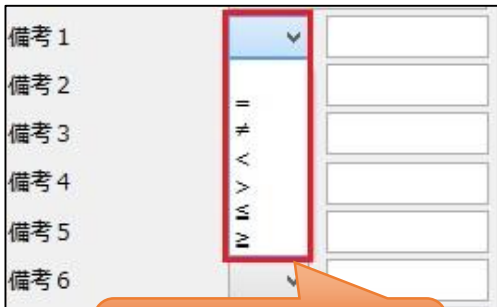
◆(バー検索の新機能2)備考を使ったバー検索機能の強化

① 備考の追加

バー及びグループ情報で設定できる備考が1~10まで増えた事に伴い、検索条件として設定できる備考も1~10まで増えました。

② 比較演算子を使った検索

[備考 1~10]の内容を数値として扱い、比較演算子を使って抽出できるようになりました。



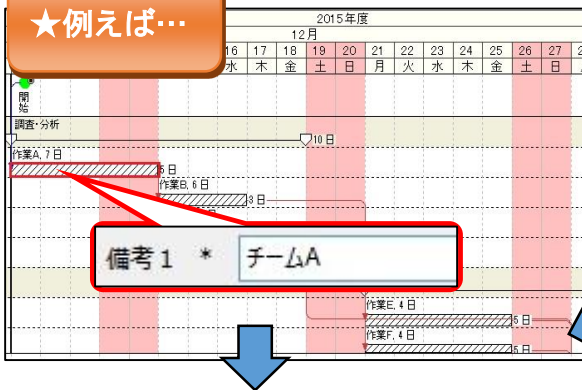
ドロップダウンリストから選択します

- =: 備考の値が、ここで設定する値と等しい作業バーを抽出
- ≠: 備考の値が、ここで設定する値以外の作業バーを抽出
- <: 備考の値が、ここで設定する値より小さい作業バーを抽出
- >: 備考の値が、ここで設定する値より大きい作業バーを抽出
- ≤: 備考の値が、ここで設定する値以上の作業バーを抽出
- ≥: 備考の値が、ここで設定する値以下の作業バーを抽出

【文字を入力した場合】

[備考 1~10]に文字を入れて検索した場合は、入力した文字を含む作業バーを抽出します。このとき比較演算子の設定をすると、文字コードを使って完全一致、不一致などを抽出します。

★例えば…



- ① とある作業バーの備考1に、[チーム A]と入力します。
- ② このとき、[チーム A]でバーの検索を実行し、検索結果が[=]と[≠]でどの様になるのか見ていきます。

検索結果(検索条件に[=]を設定した場合)



備考 1 = チームA

検索結果(検索条件に[≠]を設定した場合)



備考 1 ≠ チームA

★結果

- [=]の場合: [チーム A]のバーのみ抽出されました。
- [≠]の場合: [チーム A]以外のバーが抽出されました。